

愛知県図書館 企画展示

和の

こころ

最近、ユネスコ無形文化遺産に和食が登録されたり、東京オリンピック誘致の際に日本流の「おもてなし」が話題になったりと、なにかと和の文化が注目されています。日本文化に関する本、茶道や能、日本庭園など和のこころにふれる本約 800 冊を集めて展示・貸出します。

平成 26 年 4 月 11 日 (金) ~ 7 月 9 日 (水)

愛知県図書館 1 階ロビー

【関連行事】 講談・素浄瑠璃をきいてみよう

第 1 回 4 月 19 日 (土) 講談「越の海勇蔵」、「鼓ヶ滝」、「豊竹呂昇」

第 2 回 5 月 11 日 (日) 素浄瑠璃「傾城阿波の鳴門」より巡礼歌の段など

第 3 回 7 月 1 日 (火) 講談「中村仲蔵」、「仏縁物語り」、「違袖の音吉」

いずれも午後 1 時半から (開場午後 1 時) ※演目は変更になる場合があります

会場：愛知県図書館 1 階 AV ホール 申込不要・当日先着 60 名 (入場無料)

主催：講談を聴く会・知立義太夫会・愛知県図書館

展示資料の一例をご紹介します。展示資料は貸出できます。



日本の美・日本のこころ

『日本文化論の名著入門』大久保喬樹 2008 角川学芸出版 明治から戦後までの名著解説
『日本の美 100』コア・ブックス編集部 2008 平凡社 梅原猛ほか 25 人が選んだ日本の美 100
『数の不思議・色の謎』北沢方邦 1993 廣済堂 和食器はなぜ五枚組？など
『英語で話す日本の謎 Q&A』2006 講談社 日本の社会習慣について英語で説明できますか
『帝国ホテル流おもてなしの心』小池幸子 2009 朝日新聞出版 客室係 50 年のおもてなし



古典芸能の世界

『能・文楽・歌舞伎』ドナルド・キーン 2001 講談社 伝統芸能の歴史と魅力を語る
『日本舞踊ハンドブック改訂版』藤田洋 2010 三省堂 歴史や主な演目など入門者向け
『幕末明治名古屋常盤津史』安田文吉 1980 名古屋市教育委員会 名古屋は芸どころと言われる
『文楽』山田庄一 1990 ぎょうせい 鑑賞のための基礎知識と主な演目を解説
『古典落語③』落語協会編 2011 角川春樹事務所 長屋の花見や時そばなど代表作を



和のおけいこ入門

『咲くも咲かぬも花嫁修業』阿川佐知子 2011 東京書籍 日舞や茶道など和のお稽古の体験記
『茶事の心得』堀内宗完 1987 主婦の友社 茶事に招かれたら…作法の一通りをどうぞ
『しっかりわかる、煎茶入門』2010 淡交社 煎茶道をご存知ですか？
『花一日一花 いけばな入門』1995 講談社 季節ごとの花のいけ方を写真でわかりやすく
『組香入門』谷川ちぐさ 2012 淡交社 香道では香りは「聞く」というらしいです
『日本舞踊の基礎』花柳千代 1981 東京書籍 基本動作の写真が豊富な入門書



和食のいろいろ

『懐石 近茶流』柳原敏雄、柳原一成 1992 主婦の友社 茶席で供される懐石料理
『すきやばし次郎 旬を握る』里見真三 1997 文芸春秋 江戸前鮎の写真が鮮やか
『魯山人著作集 第3巻料理論集』北大路魯山人 1980 五月書房 美食家のエッセンス
『吉兆味ばなし』湯木貞一 1982 暮らしの手帖社 名料亭創始者の四季折々の味エッセイ
『豆腐百珍』福田浩ほか 2008 新潮社 江戸時代の料理本『豆腐百珍』を実際に調理



和のくらし・匠の技

『風呂敷』森田知都子 2008 文溪堂 風呂敷ですいかを包んだことがありますか？
『男のきもの達人ノート』埴ちと 2003 ダイヤモンド社 数少ない男性の和装入門本
『日本の室礼』小林玖仁男 2008 求龍堂 しつらいは節供飾りなど室内装飾の歳時記。
『盆栽』NHK「美の壺」制作班 2006 日本放送出版協会 最近若い世代にブームです
『江戸のかたち』小澤弘ほか 2004 学習研究社 手水鉢・土塀・格子など和のデザイン

【お問合せ】

愛知県図書館 総務課 企画グループ

〒460-0001 名古屋市中区三の丸 1-9-3

Tel 052-212-2323 Fax 052-212-3674

<http://www.aichi-pref-library.jp/>

【交通案内】

- 地下鉄/鶴舞線 または 桜通線「丸の内」下車
8 番出口から北へ徒歩 5 分
- 市バス/名古屋駅から 幹名駅 1・名駅 14
「愛知県図書館」下車徒歩 3 分

【開館時間・休館日】

午前 10 時～午後 8 時（土・日・祝日は午後 6 時まで）

休館日：月曜日、毎月第 2 木曜日

*ただし 5/5（月祝）・5/6（火振休）は開館、5/7（水）は休館

